

平成29年度 学校関係者評価

◇アンケートの集計結果は、在園児の保護者にお聞きしたものを数で表しています。

(ア) そう思う (イ) どちらともいえない (ウ) そう思わない の3段階で評価いただきました。

※その後、その結果もとに、園長、主任、保護者代表、苦情処理委員、地域の学校関係者で協議を行いました。

1. 園の運営管理について

①	幼稚園では、園内の環境整備や美化に努めていると思いますか？	ア	イ	ウ
②	幼稚園では、施設・遊具の安全対策を行っていると思いますか？	ア	イ	ウ
③	幼稚園では、園の施設や設備を有効に利用していると思いますか？	ア	イ	ウ
④	幼稚園では、外部からの不審者の侵入などに対して安全対策を十分に行っていると思いますか？	ア	イ	ウ
⑤	幼稚園では、地震や火災などの災害に対して避難訓練や安全対策を十分に行っていると思いますか？	ア	イ	ウ
⑥	幼稚園では、教育方針をわかりやすく伝えていると思いますか？	ア	イ	ウ
⑦	幼稚園では、保育を参観する回数が	ア	イ	ウ
⑧	幼稚園では、家庭への連絡や保護者との連携が積極的に行われていると思いますか？	ア	イ	ウ
⑨	幼稚園では、地域や保護者の意見に応えようとしていると思いますか？	ア	イ	ウ

・概ね、良い評価をいただきましたが、④については「どちらともいえない」が多くなっています。職員室不在の際のインターホンの設置・活用、非常時の警備会社等への緊急連絡ボタンの増加、さすまた設置場所の増加などを行っています。警察、警備会社等からの指導も積極的に受け、今まで以上に安全に配慮していきます。

2. 教育目標について

①	当園の教育目標は「豊かな心を持ち、健やかに生きる子どもの育成」ですが、よく実践されていると思いますか？	ア	イ	ウ
---	---	---	---	---

・「豊かな心を持ち、健やかに生きる子どもの育成」の一文に幼稚園としての子どもたちへの願いが詰まっています。子どもが少ない今だからこそ、一人一人に合った様々なアプローチを考え、これからも豊かな心を育てていきたいと思えます。

3. 目ざす子ども像について

子どもは、以下の「目ざす子ども像になっていますか？」

①	明るく生き生きとした健やかな子ども	ア	イ	ウ
②	すなおな思いやりの心が豊かな子ども	ア	イ	ウ
③	力を合わせ努力するたくましい子ども	ア	イ	ウ
④	よく考え正しい判断ができる賢い子ども	ア	イ	ウ

・④の「よく考え正しい判断ができる賢い子ども」では、「どちらでもない」が少々多くなりました。昨年と同じことを述べますが、幼稚園では第一に「善悪の判断が正しく出来ること」、次に「正しいと思う意見を自分で言うことが出来るようになること」を目標としています。そのために、一人一人の成長の度合いや個人の性格なども考えて、子どもに添った保育をしていきます。

4. 幼稚園の活動について

①	子どもの様子を参観や園だより、クラスだよりなどで知ることができましたか？	ア	イ	ウ
②	遊びを通してルールを学んだり、我慢したりといった経験を積めるような工夫をしていると思いますか？	ア	イ	ウ
③	子どもは喜んで幼稚園に通っていましたか？	ア	イ	ウ
④	命の大切さや社会のルールを守る態度を育てようとしていると感じられましたか？	ア	イ	ウ
⑤	子どもに良い習慣や態度が身につくようにしていることが感じられましたか？	ア	イ	ウ
⑥	一人一人の子どもを大切にしようとしていることが感じられましたか？	ア	イ	ウ
⑦	子どもの心身の健康や悩みを気軽に相談できましたか？	ア	イ	ウ
⑧	教職員は協力し合って、教育・保育にあたっていると思いますか？	ア	イ	ウ
⑨	保育室や園全体に子どもの活動や季節に合った工夫が感じられましたか？	ア	イ	ウ
<p>・④「命の大切さ」「社会のルール」と⑧「協力し合っているか」の項目で（ウ） そう思わないが一つずつありました。④については、これから小学生、中学生、高校生と成長していく上で最も身につけるべき精神だと考えます。しかし、言葉ではなかなか浸透しないものです。同年代の子どもたちが集い、触れ合い、磨き合う幼稚園で様々な体験を多くし、考えを促すことに努めます。他人の痛みを知ることやお友達の気持ちを察することなどがその一歩と考えています。⑧については、職員間での協力体制がというより、対応に不満が合ったのではないかと申し訳ないと思っています。</p>				